

2002.5.10. 山口大学病院 DIセンター
(22-2668)

医薬品・医療用具等安全性情報 No.175

HCV抗体の検出を目的とする体外診断用医薬品の適正使用について

HCV抗体の検出を目的とする体外診断用医薬品（HCV抗体検査薬）において、現時点での検査技術水準等を踏まえた適正使用情報を医療関係者に提供するため、厚生労働省が各企業に指導した国立感染症研究所による依頼試験の結果がとりまとめられた。

この結果を踏まえ、各HCV抗体検査薬の使用上の注意等、添付文書の記載内容の一部が改訂された。性能情報等に留意の上、診断目的に応じた製品を選択する等、適正使用を呼びかけることとなった。

効能・効果追加のお知らせ

ダカルバジン注

『効能・効果』ホジキン病（ホジキンリンパ腫）

『用法・用量』通常成人・小児ともに、他の抗悪性腫瘍剤との併用において、ダカルバジンとして1日1回375mg/m²を静脈内投与し、13日間休薬する。

*使用上の注意：溶解後は遮光することが望ましい。点滴静注する場合は点滴経路全般を遮光すること。副作用がみられた場合は、その副作用が消失するまで休薬すること。

アレグラ錠（60mg）

『効能・効果』皮膚疾患（湿疹・皮膚炎、皮膚掻痒症、アトピー性皮膚炎）に伴う掻痒

オメプラール錠（20mg）

『効能・効果』胃潰瘍または十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助

『用法・用量』通常、成人にはオメプラゾールとして1回20mg、アモキシシリンとして1回750mg（力価）及びクラリスロマイシンとして1回400mg（力価）の3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。

医薬品・医療用具等安全性情報 No.176

大動脈内バルーン（IAB）カテーテルによる胸部大動脈損傷について

IABカテーテルを使用していた患者が胸部大動脈損傷により死亡したとの報告を受け、調査が行われてきたが、基本的にすべてのIABカテーテルについて、同様の有害事象が発生するおそれがあると考えられるため、IABカテーテル使用時には以下に注意。

定期的に留置状態について確認し、バルーン破裂等と併せて十分な患者のモニタリングを行うこと。IABカテーテル挿入時に大腿動脈部で抵抗がある場合又はカテーテル留置後には、その全体の走行を透視下で確認して、カテーテルシャフトのたわみが認められた場合には、カテーテルをやや引き抜くなどたわみを残したまま、ポンピングすることのないように注意。

改訂内容の重要度 : 最重要 : 重要 無印: その他

成分名(薬品名)	主な改訂内容
ミダゾラム(ドルミカ注)	<p>警告：新生児に対して急速静脈内投与をしてはならない。[急速静脈内投与後、重度の低血圧及び痙攣発作が報告されている。]</p> <p>禁忌：HIVプロテアーゼ阻害剤(リトル等)及びHIV逆転写酵素阻害剤(エファビレンツ等)を投与中の患者</p> <p>相互作用：本剤は、主としてCYP3A4で代謝される。</p> <p>併用禁忌：HIVプロテアーゼ阻害剤(アバタール、アプレンビル等)；これらの薬剤によるCYP3A4に対する競合的阻害作用。</p> <p>重大な副作用：心室頻拍、悪性症候群(無動緘黙、強度の筋強剛、嚥下困難、頻脈、血圧の変動、発汗が発現し、それに引き続き発熱がみられる場合、投与中止。体冷却、水分補給等の全身管理とともにダントロンナトリウムの投与等適切な処置を行うこと。本症発症時にはWBCの増加、血清CKの上昇、ミオグロビン尿を伴う腎機能障害の低下見られることあり。高熱が持続し、意識障害、呼吸困難、循環虚脱、脱水症状、急性腎不全へと移行することがある。)</p>
以外	<p>慎重投与：肝障害、腎障害(代謝・排泄が遅延し、作用が強く又は長くあらわれるおそれあり)、重症心不全等の心疾患のある患者(症状の悪化をきたす)</p> <p>併用注意：クリスマイソン(中枢神経抑制作用が増強のおそれあり)</p> <p>その他の副作用：CK上昇</p> <p>妊婦、産婦、授乳婦等への投与：妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には投与しないことが望ましい。(妊娠中の投与に関し、次のような報告があるなど安全性は確立されていない。)</p> <p>1)妊娠中に他のベンゾジアゼピン系薬剤の投与を受け、出生した新生児に口唇裂(口蓋裂を伴うものを含む)等の報告あり</p> <p>2)妊娠末期の妊婦へ投与又は分娩中の患者に高用量を投与したとき、胎児に心拍数の不整、新生児に低血圧、哺乳困難、低体温、呼吸抑制の報告あり</p> <p>小児への投与：急速静脈内投与後、重度の低血圧及び痙攣発作の報告あり</p>
サニルギゾン(ゼリットカプセル)	<p>警告：本剤の投与を受けた患者で、急性の四肢の筋脱力、腱反射消失、歩行困難、呼吸困難等のギラン・バレー症候群に類似した経過及び症状があり、これらの多くは乳酸アシトシス発現例に認められ、死亡例の報告もある。本剤投与中は、全身倦怠感、悪心・嘔吐、腹痛、急激な体重減少、頻呼吸、呼吸困難等の乳酸アシトシスが疑われる症状、あるいはギラン・バレー症候群に類似した症状に注意。</p> <p>重要な基本的注意：本剤の使用に際しては患者またはそれに代わる適切な者に、次の事項についてよく説明し同意を得た後、使用すること。</p> <p>「乳酸アシトシスがあらわれることがあるので、全身倦怠感、悪心・嘔吐、腹痛、急激な体重減少、頻呼吸、呼吸困難、四肢の筋脱力、腱反射消失、歩行困難等の症状があらわれた場合は直ちに担当医に報告すること。特に、ギラン・バレー症候群に類似した上行性の神経筋脱力は本剤に特徴的な症状であるので注意。また、乳酸アシトシスの症例において、重度の脂肪肝を伴う肝腫大が報告されている。」</p> <p>重大な副作用：全身倦怠感、悪心・嘔吐、腹痛、急激な体重減少、頻呼吸、呼吸困難、ギラン・バレー症候群に類似した症状(四肢の筋脱力、腱反射消失、歩行困難、呼吸困難等)に注意。また、乳酸アシトシスの症例において、重度の脂肪肝を伴う肝腫大が報告されている。</p>
芍薬甘草湯 (ツム芍薬甘草湯エキス顆粒)	<p>用法及び用量に関する使用上の注意：治療上必要な最小限の期間の投与にとどめること</p> <p>重大な副作用：うっ血性心不全、心室細動、心室頻拍(Torsades de Pointesを含む)があらわれることがあるので血清K値の測定などの観察を行い、動悸、息切れ、倦怠感、めまい、失神等の異常があらわれた場合は投与中止。</p>
以外	<p>慎重投与：高齢者</p>

フェニトイン(アルビアチン錠・細粒) フェニトインナトリウム(アルビアチン注)	重大な副作用： ・遅発性の重篤な過敏症状(初期症状として発疹、発熱がみられ、さらにリンパ節腫脹、肝機能障害、白血球増加、好酸球増多、異型リンパ球出現等を伴う遅発性の重篤な過敏症状があらわれることがある。発疹、発熱、肝機能障害等の症状が再燃あるいは遅延化することがあるので注意) ・ALT、AST、 γ -GTPの上昇等を伴う肝機能障害、黄疸
以外	相互作用：主として薬物代謝酵素CYP2C9および一部CYP2C19で代謝される。また、CYP3Aの誘導作用を有する。 併用注意：チオダジン(フェニトインの血中濃度が上昇又は低下することがある) メチルチン、パロチン、クエチリン、フラジカテル(これらの薬剤の血中濃度) その他の副作用：AST、ALT、 γ -GTPの上昇等の肝機能障害 その他の注意：経腸栄養剤を投与中の患者で、本剤の血中濃度が低下したとの報告あり。
サラゾスルファピリジン(アザルフィン) EN錠、サラゾピリン坐剤)	重大な副作用：血小板減少、貧血(溶血性貧血、巨赤芽球性貧血、葉酸欠乏等)、無菌性髄膜炎(脳)炎、AST、ALTの著しい上昇を伴う肝炎、肝機能障害、黄疸
以外	併用注意：アザチオプリン、メルカプトプリン(白血球減少等の骨髄抑制があらわれるおそれあり)
酒石酸ゾルピデム(マイスリー錠)	重大な副作用：せん妄
フェバロルビタル(フェバルール散・注) フェバロルビタルNa(ワコビタル坐) 塩酸コロプロマジン・塩酸プロメタジン・フェバロルビタル (ハゲタミン錠A・B) 臭化メソプロラト・フェバロルビタル (トランコロンP錠)	重大な副作用：遅発性の重篤な過敏症状(初期症状として発疹、発熱がみられ、さらにリンパ節腫脹、肝機能障害、白血球増加、好酸球増多、異型リンパ球出現等を伴う遅発性の重篤な過敏症状があらわれることがある。発疹、発熱、肝機能障害等の症状が再燃あるいは遅延化することがあるので注意) 相互作用：本剤は薬物代謝酵素CYP3A等の誘導作用を有する 併用注意：パロチン(これらの薬剤の血中濃度が低下し、作用が減弱することがある。)
カルバマゼピン (テグレトール錠・細粒)	重大な副作用： ・肝機能障害、黄疸(劇症肝炎に至ることがある) ・房室ブロック、洞機能不全、徐脈 その他の副作用：頻尿、舌炎、腹痛 併用注意：リパリドン、フル酸クエチリン、ロピネドール、ムル酸イマチニブ(これらの薬剤の作用を減弱) グレプフルグジュース(本剤の代謝抑制)
ゾニタミド(イクセラン錠・散)	重大な副作用： ・遅発性の重篤な過敏症状(初期症状として発疹、発熱がみられ、さらにリンパ節腫脹、肝機能障害、白血球増加、好酸球増多、異型リンパ球出現等を伴う遅発性の重篤な過敏症状があらわれることがある。発疹、発熱、肝機能障害等の症状が再燃あるいは遅延化することがあるので注意) ・腎・尿路結石(腎疝痛、排尿痛、血尿、結晶尿、頻尿、残尿感、乏尿等があらわれたら投与中止) ・発汗減少に伴う熱中症(発汗減少、体温上昇、顔面潮紅、意識障害等がみられた場合には減量、中止、体冷却等を行う) 相互作用：主として薬物代謝酵素CYP3Aで代謝される
イブプロフェン(ブルフェン錠)	併用注意：アスピリン製剤(血小板凝集抑制作用を減弱する報告あり)
ダントロンナトリウム(ダントロン注)	慎重投与：高齢者 その他の副作用：消化管出血 高齢者への投与：高齢者では患者の状態を観察しながら慎重に投与(一般に高齢者では、生理機能低下あり)
ワロキサシン(タビット眼軟膏)	重大な副作用：アフィキシー様症状(紅斑、発疹、呼吸困難、血圧低下、眼瞼浮腫等) その他の副作用：眼瞼炎、眼瞼皮膚炎、結膜炎(浮腫等)、びまん性表層角膜炎等の角膜障害
塩酸プロキサシン (デタントール点眼液)	副作用：眼瞼炎、眼瞼皮膚炎、角膜びらん、びまん性表層角膜炎等の角膜上皮障害、頭痛
トピカミド・塩酸フェニレフリン (ミトリンP点眼液)	禁忌：本剤成分過敏症 重大な副作用：アフィキシー様症状(紅斑、発疹、呼吸困難、血圧低下、眼瞼浮腫等) その他の副作用：眼瞼炎、眼瞼皮膚炎、結膜炎(結膜充血・浮腫、眼脂等)
レボプロキサシン(クレビット点眼液)	重大な副作用：アフィキシー様症状(紅斑、発疹、呼吸困難、血圧低下、眼瞼浮腫等) その他の副作用：眼瞼炎、眼瞼皮膚炎、結膜炎(浮腫等)
塩酸エホジピン(ランデル錠)	その他の副作用：血小板減少
カンテサルタンシルキセル(プロレス錠)	その他の副作用：光線過敏症、舌のしびれ感、四肢のしびれ感、味覚異常
キパリン(コナン錠)	その他の副作用：口内炎、痰、息苦しさ、咽頭炎、尿酸上昇、発熱
アミノフリド(アミノフリド)	適用上の注意(投与時)：本剤の血管外漏出が原因と考えられる皮膚壊死、潰瘍形成が報告されているので、点滴部位の発赤、浸潤、腫脹等の血管外漏出の徴候の注意

<p>プレドニゾン (プレドニゾン錠、プレドニゾン錠) コルチコステロイドナトリウム (水溶性プレドニゾン)</p>	<p>重大な副作用： ・連用により眼圧上昇、後嚢白内障（眼のかすみ）、中心性漿液性網脈絡膜症・多発性後極部網膜色素上皮症（視力の低下、ものがゆがんで見えたり小さく見えたり、視野の中心がゆがんで見えにくくなる。中心性漿液性網脈絡膜症では限局性の網膜剥離がみられ、進行すると広範な網膜剥離を生じる多発性後極部網膜色素上皮症となる）をきたす。 ・心筋梗塞、脳梗塞、動脈瘤</p> <p>その他の副作用：網膜障害</p> <p>小児等への投与：頭蓋内圧亢進症状や高血圧性脳症があらわれることがある。</p>
<p>酢酸オクトライド（サンドスタチン注）</p>	<p>併用注意：インスリン製剤（血糖降下作用の増強による低血糖症状又は減弱による高血糖症状。併用する場合は血糖値その他患者の状態を観察。）</p> <p>その他の副作用：鼓腸放屁、腹部膨満、LDH、γ-GTP、β-リリビンの上昇、注射部位の疼痛、刺激感、刺痛、腫脹、灼熱感、発赤</p> <p>過量投与：（海外）1.0mg単回静脈内投与により心拍数の一時的な低下、顔面潮紅、腹部痙直、下痢、空腹感、嘔気がみられたとの報告あり</p>
<p>ダザール（ボソゾール錠）</p>	<p>併用注意：インスリン製剤（高血糖症状があらわれることがある）</p> <p>その他の副作用：γ-GTP、Al-P、CK上昇、血小板増多、血小板減少</p>
<p>クロラムフェニコール＜膈錠＞ (クロマイ膈錠)</p>	<p>副作用：接触性皮膚炎</p>
<p>アスピリン（バアスピリン）</p>	<p>併用注意：イブプロフェン（本剤の血小板凝集抑制作用を減弱する）</p>
<p>グリセリド（アマリール錠）</p>	<p>重大な副作用：溶血性貧血、無顆粒球症</p> <p>その他の副作用：血小板減少、倦怠感、脱毛、頭痛、めまい</p>
<p>シクロスポリン (サンテイミオン内用液・カプセル・注、オセルミン内用液・カプセル)</p>	<p>重大な副作用： ・溶血性貧血、血小板減少 ・筋肉痛、脱力感、CK上昇、血中及び尿中ミカドニン上昇を特徴とする横紋筋融解症</p> <p>併用注意：メシル酸イマチニブ</p> <p>その他の副作用：出血傾向（鼻出血、皮下出血、消化管出血、血尿）</p>
<p>ブスルファン（マブリン散）</p>	<p>重大な副作用：骨髄抑制</p> <p>その他の注意：本剤を長期投与した患者に、急性白血病、骨髄異形性症候群（MDS）、固形癌等の二次発癌が発生したとの報告あり</p>
<p>テガフルキメタシル・オキサリカリウム (ティーエスワンカプセル)</p>	<p>重大な副作用：溶血性貧血</p> <p>その他の副作用：リンパ球減少</p>
<p>メルカプトプリン（ロケリン散）</p>	<p>重大な副作用：汎血球減少、無顆粒球症、白血球減少、血小板減少、貧血等の骨髄抑制</p> <p>その他の副作用：AST、ALTの上昇等肝機能検査値異常</p> <p>併用注意：ワファリンカリウム（抗凝血作用が減弱。併用する場合には凝固能の変動に注意） アミノリル酸誘導体（メサジン、サザンサルファピリン等）（骨髄抑制起こるおそれあり）</p> <p>その他の注意：本剤と他の抗悪性腫瘍剤を併用した患者に、急性白血病、骨髄異形成症候群（MDS）等の二次発癌が発生したとの報告あり</p>
<p>クエン酸トレミフェン（フェアストン錠）</p>	<p>重大な副作用：肝機能障害、黄疸</p> <p>その他の副作用：子宮内膜増殖</p> <p>その他の注意：本剤による子宮体癌の報告あり</p>
<p>ホルフィマールナトリウム（フォトリン注）</p>	<p>副作用：咳嗽、喀痰、血痰、呼吸困難、咽頭痛、無気肺、心窩部痛、食欲不振、悪心、嘔吐、白血球増多、貧血、発熱、CRP上昇、潜血反応陽性、胸部痛、治療部位の出血・疼痛、膈分泌物の増加</p>
<p>スバルフロキサシン（スバル錠）</p>	<p>禁忌（追記）：ただし、妊婦又はその可能性のある婦人及び小児等に対しては、炭疽、ブドウ球菌症、コレラ、ペスト、野兔病、Q熱に限り、治療上の有益性を考慮して投与すること。</p> <p>使用上の注意：炭疽の発症及び進展抑制には、類薬であるシプロフロキサシンについて米国疾病管理センター（CDC）が、60日間の投与を推奨している。</p>
<p>塩酸クリンダマイシン（ダラシンカプセル）</p>	<p>重大な副作用（類薬）：汎血球減少、血小板減少、AST、ALT、Al-P等の上昇を伴う肝機能障害、黄疸、急性腎不全、アフィキシー様症状</p>
<p>リン酸クリンダマイシン（ダラシンS注）</p>	<p>重大な副作用：アフィキシー様症状、AST、ALT、Al-P等の上昇を伴う肝機能障害、黄疸、急性腎不全、汎血球減少、血小板減少</p>
<p>トル酸トスフロキサシン（オレックス錠）</p>	<p>禁忌（追記）：ただし、妊婦又はその可能性のある婦人及び小児等に対しては、炭疽、コレラに限り、治療上の有益性を考慮して投与すること。</p> <p>使用上の注意：炭疽の発症及び進展抑制には、類薬であるシプロフロキサシンについて米国疾病管理センター（CDC）が、60日間の投与を推奨している。</p>
<p>塩酸コイソ（塩酸コイソ）</p>	<p>妊婦、産婦、授乳婦等への投与：妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること（動物試験で催奇形性作用の報告あり）</p>

レボロキサシ (クビッ錠)	禁忌 (追記): ただし、妊婦又はその可能性のある婦人及び小児等に対しては、炭疽等の重大な疾患に限り、治療上の有益性を考慮して投与すること。 使用上の注意: 炭疽の発症及び進展抑制には、類薬であるシロキサシについて米国疾病管理センター (CDC) が、60日間の投与を推奨している。 併用注意: クラス系抗凝血薬 (ワファリンの作用を増強し、プロトロン時間の延長が認められたとの報告あり) その他の副作用: 筋肉痛
---------------	--

新規常備医薬品 HF 追補版 平成14年4月

1. 新規常備依頼医薬品(合計 18 品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効	要求科	治験科	削除可能薬
アナヘイン 0.2% 0.75%	注	200mg /100mL /袋 150mg /20mL/A	1,834.0 1,229.0	アストラ ゼネカ	Ropivacaine HCl hydrate 局所麻酔剤 長時間作用型で心毒性弱い 分離麻酔に優れる 運動神経遮断おこりにくい 保存剤非含有 ・0.2%: 術後鎮痛(硬膜外) ・0.75%: 麻酔(硬膜外, 伝達)	麻酔	-	-
イタコト	外用	300枚 /箱	- (600.0)	健栄	Ethanol アルコール含浸綿 調製の手間が省け衛生的	看護	-	-
エホザック	Cap	30mg	149.6	第一	Cevimeline HCl hydrate 口腔乾燥症状改善剤(シェーグレン症候群) ムスカリン受容体刺激 唾液分泌促進作用	2内	-	サリベート
オキサロール	軟膏	250 µg /10g/本	163.0 (1g)	マルホ	Maxacalcitol 尋常性乾癬等角化症治療剤 活性型ビタミン D3 誘導体	皮膚	皮膚	-
オムニパーク 300	注	150mL /トリッジ	24,400.0	第一	Iohexol X線造影剤 高速らせん CT の腹部造影で使用 バイアル製剤の移し替えより 経済性が高く衛生的	放射	-	-
グリハック	Cap	100mg	3,474.4	ハルティ スファーマ	Imatinib mesilate 抗悪性腫瘍剤(慢性骨髄性白血病) Bcr-Abl(CMLの原因となるPh染色体異常遺伝子)のチロシナーゼを選択的に阻害 <オーファンドラッグ>	3内	-	-
コンビビル	錠	AZT : 300mg 3TC : 150mg	2,064.6	グラクソ ウエルカム	Zidovudine・Lamivudine 抗 HIV 剤 ヌクレオチド系逆転写酵素阻害 配合剤 <オーファンドラッグ>	3内	-	-
タミフル	Cap	75mg	396.3	日本 ロシュ	Oseltamivir phosphate 抗ウイルス剤 (A・B型インフルエンザウイルス感染) ナイミタマーゼ阻害作用 ウイルス増殖抑制	2内	-	-
ディプリハン キット	注	500mg /50mL /キット	3,291.0	アストラ ゼネカ	Propofol 全身麻酔・鎮静剤 プレフィルドシリンジ製剤 TCI(Target Controlled Infusion)による投与で使用	麻酔	-	-
テタントール	点眼	0.01% /5mL	347.0 (1mL)	参天	Bunazosin HCl 緑内障・高眼圧症治療剤 α受容体遮断作用	眼	眼	エビスタ (製造 中止)

ヒューマログ カート	注	300U /3mL	1,879.0	日本 イーライ リリ-	Insulin lispro(遺伝子組み換え) インスリン製剤(ペン型注射器用) 超速効型 食後高血糖の改善	3内	3内	-
ファミエスト	貼付	4.33mg	226.0	ヤクルト	Estradiol 経皮吸収エストラジオール製剤 長時間作用(3~4日に1回貼付) ノアルコール 皮膚刺激性少ない	産婦	産婦	イストラ ダム TTS
フリパス	錠	50mg	149.0	旭化成	Naftpidil 排尿困難・尿閉用剤 1 受容体遮断作用 割線入りで用量調節容易	泌尿	-	-
プロセキ ソール	錠	0.5mg	48.5	帝國 臓器	Ethinylestradiol 抗悪性腫瘍剤(前立腺癌・閉経後乳癌) 卵胞ホルモン 腸溶性製剤	泌尿	-	ホンハン錠 (製造 中止)
ホナロン	錠	5mg	168.0	帝人	Alendronate Na hydrate 骨粗鬆症治療剤 ビスホスホネート系	整形	-	-
モービック	Cap	10mg	94.5	第一	Meloxicam オキシカム系非ステロイド性消炎鎮痛剤 COX-2 阻害作用 1日1回投与	整形	-	-
レバトール	Cap	200mg	966.6	シエリング ・ブラウ	Ribavirin 抗ウイルス剤 INF -2bとの併用でC型慢性肝炎 における抗ウイルス作用増強	1内	1内	-

2. 剤形・規格追加医薬品 (合計 10 品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効	要求科	治験科	削除可能薬	
シングルア	錠	10mg	331.1	万有	Montelukast Na 抗アレルギー剤 システインルロイコトリン受容体拮抗作用 1日1回投与	2内	-	-	
ダイアニール PD-4 1.5	注	5L	3,256.0	ハクスター	腹膜透析液 5L: 大容量 接続回数が減る 感染の危険性減少 UVフラッシュツインバッグ 1回の接続で注液・ 廃液が可能 接触感染の危険性 減少	泌尿	-	ダイアニール PD-2, 4 14品目 (表4 参照)	
UVフラッシュツインバッグ 1.0L		1,824.0							
		UVフラッシュツインバッグ 1.5L	2,170.0						
		UVフラッシュツインバッグ 2.0L	2,498.0						
ダイアニール PD-4 2.5	注	5L	3,392.0	ハクスター	腹膜透析液 5L: 大容量 接続回数が減る 感染の危険性減少 UVフラッシュツインバッグ 1回の接続で注液・ 廃液が可能 接触感染の危険性 減少	泌尿	-	PAC-X サ イクラセット	
UVフラッシュツインバッグ 1.0L		1,882.0							
		UVフラッシュツインバッグ 1.5L	2,205.0						
		UVフラッシュツインバッグ 2.0L	2,533.0						
ホーム APD システムゆめセット UVフラッシュ5バッグ用				- (5,960)	ハクスター	腹膜透析用器具	泌尿	-	

3. 切り替え医薬品 (合計 5 品目)

エポジンS注, ミマイシン錠については事後報告のため既にオーダ可能

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効	要求科	治験科	切り替え薬
エポジンS	注	1,500U /0.5mL/筒 3,000U /0.5mL/筒	3,431.0 6,204.0	中外	Epoetin ヒトエリスロポエチン製剤(遺伝子組換え) シリンジ製剤 セラチン非含有	泌尿	-	エポジン バイアル
ミマイシン	錠	50mg 100mg	34.6 73.6	日本ワイ スレダリー	Minocycline HCl テトラサイクリン系抗生物質	薬剤	-	ミマイシン Cap
ムコフィリン	吸入	2mL/A	76.8	イーザイ	Acetylcysteine 気道粘液溶解剤	2内	-	ARB液 (製造 中止)

4. 削除医薬品 (合計 117 品目 <本表: 34 品目> + <別紙2: 83 品目>)

商品名	剤形	規格	削除理由	
A.R.B	吸入	2mL	製造中止	
エストラダームTTS	貼付	2mg	フェミストと切り替え削除	
エビスタ	点眼	5mL/本	製造中止	
エポジン	注	1,500U	エポジンS(1,500U)と切り替え削除	
エポジン	注	3,000U	エポジンS(3,000U)と切り替え削除	
シロミン	末	-	製造中止	
ダイアニール PD-2 1.5	注	0.5L	ダイアニール PD-4 規格追加医薬品と切り替え削除	
ダイアニール PD-2 2.5	注	0.5L 1.0L		
ダイアニール PD-2 4.25	注	1.0L 1.5L 2.0L		
ダイアニール PD-4 1.5	注	0.5L 1.0L		
ダイアニール PD-4 2.5	注	0.5L 1.0L 1.5L		
ダイアニール PD-4 4.25	注	0.5L 1.0L 2.0L		
PAC-X サイクルセット UVフラッシュ16パック用セット	器具	-		ホーム APD システムゆめセットと切り替え削除
ダルメート	Cap	15mg		製造中止
ニコチン酸アミド	散	100mg/g		製造中止
ナイロピタン	細粒	-		製造中止
バリダセオーラル	錠	-	製造中止	
バリダセバツカル	錠	-	製造中止	
ブ리카ニール	細粒	10mg/g	製造中止	
フリバス	錠	25mg	フリバス錠(50mg)と切り替え削除	
ブレマリソ	注	20mg/V	製造中止	
ホンパン	錠	100mg	製造中止	
ミマイシン	Cap	50mg	ミマイシン錠(50mg)と切り替え削除	
ミマイシン	Cap	100mg	ミマイシン錠(100mg)と切り替え削除	
リレンザ	吸入	-	タフル Cap と切り替え削除	
リソテンソ VC	軟膏	30g	販売中止	

<p>アセチルシステイン Acetylcysteine ムコフィリン Mucofilin (エーザイ) 吸入液：2mL/A 薬価 76.8</p>	<p>【効】次の疾患の去痰：慢性気管支炎、肺気腫、肺化膿症、肺炎、気管支拡張症、肺結核、嚢胞性線維症、気管支喘息、上気道炎（咽頭炎、喉頭炎）、術後肺合併症 次における前後処置：気管支造影、気管支鏡検査、肺癌細胞診、気管切開術 【用】1回1～4mLを単独又は他の薬剤を混ぜて気管内に直接注入するか、噴霧吸入する。</p>
<p>【重大な副作用】気管支閉塞 気管支痙攣【備考】アトアミノフェン中毒に使用される</p>	

<p>アレンドロン酸ナトリウム水和物 Alendronate Na Hydrate ボナロン Bonalon (帝人) 錠〔劇〕：5mg 薬価 168</p>	<p>【効】骨粗鬆症 【用】1日1回5mgを起床時に水約180mLとともに経口投与。服用後少なくとも30分は横にならず、飲食並びに他の薬剤の経口摂取を避けること。</p>
<p>【禁】食道狭窄またはアカラシア等の食道通過を遅延させる障害 30分以上上体を起こしていることや立っていることのできない患者 本剤成分あるいは他のビスホスホネート系薬剤過敏症 低Ca血症【重大な副作用】食道穿孔 食道狭窄 食道潰瘍 食道炎 食道びらん 胃潰瘍 十二指腸潰瘍【備考】ビスホスホネート系</p>	

<p>メシル酸イマチニブ imatinib mesilate グリベック Glivec (ノバルティスファーマ) Cap〔劇〕：100mg 薬価 3474.4</p>	<p>【効】慢性骨髄性白血病 【用】慢性期：1日1回400mgを食後に経口投与 600mgまで増量可 移行期又は急性期：1日1回600mgを食後に経口投与 800mg(400mgを1日2回)まで増量可</p>
<p>【禁】本剤成分過敏症 妊娠又はその可能性のある婦人【重大な副作用】白血球減少 好中球減少 血小板減少 貧血 出血(脳出血、硬膜下出血、消化管出血) 肝機能障害 黄疸 重篤な体液貯留(胸水、肺水腫、腹水、心膜滲出液、うっ血性心不全) 肺炎 重篤な腎障害【備考】Bcr-Abl(CMLの原因となるPh染色体異常遺伝子)のチロシンキナーゼを選択的に阻害</p>	

エストラジオール Estradiol フェミエスト Femiest (ヤクルト) 貼付剤：2.17mg 薬価 165.7 貼付剤：4.33mg 226	【効】 更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う血管運動神経系症状 (Hot flush 及び発汗) 【用】 433mg を 3~4 日毎に 1 回 (週 2 回) 下腹部に貼付。減量する場合、2.17mg を 3~4 日毎に 1 回 (週 2 回) 下腹部に貼付。
【禁】 エストロゲン依存性腫瘍 (例えば乳癌、性器癌) 及びその疑い 血栓性静脈炎、肺塞栓症の患者又はその既往 本剤成分過敏症 妊娠又はその可能性のある婦人 ポルフィリン症で急性発作の既往 【重大な副作用】 アナフィラキシー様症状 静脈血栓塞栓症 血栓性静脈炎 【備考】 長時間作用 (3~4 日に 1 回貼付) ノアルコール 皮膚刺激性が少ない	

エチニルエストラジオール ethinylestradiol プロセキソール Prosexol (帝国臓器) 錠：0.5mg 薬価 48.5	【効】 前立腺癌、閉経後の末期乳癌 (男性ホルモン療法に抵抗を示す場合) 【用】 1 回 1~2 錠を 1 日 3 回
【禁】 エストロゲン依存性腫瘍 (例えば乳癌、性器癌) 及びその疑い 血栓性静脈炎、肺塞栓症の患者又はその既往 【重大な副作用】 血栓症 心不全 狭心症 【備考】 腸溶性製剤 卵胞ホルモン	

リン酸オセルタミビル oseltamivir phosphate タミフル Tamiflu (日本ロシュ) Cap：75mg 薬価 396.3	【効】 A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症 【用】 1 回 75mg を 1 日 2 回、5 日間
【警】 本剤の必要性を慎重に検討すること。予防効能での使用は推奨されていない 【禁】 本剤成分過敏症 【備考】 ノイミダゼ 阻害作用 ウイルス増殖抑制	

マキサカルシトール maxacalcitol オキサロール Oxarol (マルホ) 軟膏〔劇〕：250 µg/10g/本 薬価 1556	【効】 尋常性乾癬 魚鱗癬群 掌蹠角化症 【用】 1 日 2 回適量を患部に塗擦
【禁】 本剤成分過敏症 【備考】 活性型ビタミン D3 誘導体	

塩酸セビメリン水和物 cevimeline hydrochloride hydrate エボザック Evoxac (第一) Cap : 30mg 薬価 149.6	【効】 シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善 【用】 1回 30mg を 1日 3回食後に経口投与
【禁】 重篤な虚血性心疾患（心筋梗塞、狭心症等） 気管支喘息及び慢性閉塞性肺疾患 消化管及び膀胱頸部閉塞 てんかん パーキンソニズム又はパーキンソン病 虹彩炎 【重大な副作用】 間質性肺炎の増悪 【備考】 ムスカリン受容体刺激 唾液分泌促進作動	

リバビリン Ribavirin レベトール Rebetol (シェリング・プラウ) Cap〔劇〕: 200mg 薬価 966.6	【効】 INF -2b との併用による次のいずれかの C 型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善: 血中 HCV RNA 量が高値の患者、INF 製剤単独療法無効患者又は INF 製剤単独療法後再燃患者 【用】 INF -2b と併用すること。1日 600~800mg を朝夕食後投与 (60kg 以下: 1日 600mg [朝: 200mg、夕: 400mg] 60kg を超える: 1日 800mg) INF -2b は 1日 1回 600万~1000万国際単位を週 6回又は週 3回筋注
【警】 催奇形成が報告されているので、妊娠又はその可能性のある婦人には投与しないこと。催奇形成及び精巣・精子の形態変化等が報告されているので、妊娠する可能性のある女性患者及びパートナーが妊娠する可能性のある男性患者に投与する場合、避妊させること。精液中への移行は否定できない。 【禁】 妊娠又はその可能性のある婦人 授乳中の婦人 本剤成分、ヌクレオシドアナログ（アシクロビル、ガンシクロビル、ビダラビン等）過敏症 異常ヘモグロビン症（サラセミア、鎌状赤血球性貧血等） 慢性腎不全又はクレアチニンクリアランス 50mL/min 以下の患者 重度のうつ病、自殺念慮又は自殺企図等の重度の精神病状態又はその既往 重篤な肝機能障害 自己免疫性肝炎 【重大な副作用】 貧血ヘモグロビン減少 白血球減少 顆粒球減少 血小板減少 再生不良性貧血 抑うつ 自殺企図 幻覚 妄想 昏迷 攻撃的行動 重篤な肝機能障害 ショック 消化管出血 呼吸困難 喀痰増加 膀胱癌 大腸癌 【備考】 INF -2b との併用で C 型慢性肝炎における抗ウイルス作用増強	

メロキシカム Meloxicam モービック Mobic (第一) 錠〔劇〕: 5mg 薬価 60.3 錠〔劇〕: 10mg 94.5	【効】 次の疾患並びに症状の消炎・鎮痛：慢性関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群 【用】 1日1回10mg 食後投与 1日最高用量：15mg
【禁】 消化性潰瘍 重篤な血液異常 重篤な肝障害 重篤な腎障害 重篤な心機能不全 重篤な高血圧症 本剤成分、サリチル酸塩（アスピリン等）又は他のNSAIDs 過敏症 アスピリン喘息（NSAIDs等による喘息発作の誘発）又はその既往 妊娠又はその可能性のある婦人 【重大な副作用】 消化性潰瘍 吐血 下血等の胃腸出血 大腸炎 喘息 急性腎不全 無顆粒球症 血小板減少 皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群） 中毒性表皮壊死症（Lyell症候群）水疱 多形紅斑 アナフィラキシー反応 アナフィラキシー様反応 血管浮腫 肝炎 重篤な肝機能障害 【備考】 オキシカム系 COX-2 阻害作用	

ジドブジン・ラミブジン zidovudine・lamivudine コンビビル Combivir（グラクソ・ウェルカム） 錠〔劇〕: AZT：300mg/3TC：150mg 薬価 2064.6	【効】 HIV感染症 【用】 1回1錠を1日2回経口投与
【警】 ジドブジンにより、骨髄抑制があらわれるので、頻回に血液学的検査を行うこと。 【禁】 好中球数 750/mm ³ 未満又はヘモグロビン値が 7.5g/dl 未満 本剤成分過敏症 イブプロフェン投与中 【重大な副作用】 汎血球減少 貧血 白血球減少 好中球減少 血小板減少 乳酸アシドーシス 膵炎 横紋筋融解症 ニューロパシー 錯乱 痙攣 てんかん様発作 心不全 【備考】 逆転写酵素阻害配合剤	

塩酸ブナゾシン bunazosin HCl デタントール Detantol (参天) 点眼液：0.01%5mL 薬価 1735	【効】 次の疾患において、他の緑内障治療薬で効果不十分な場合： 緑内障、高眼圧症 【用】 1回1滴、1日2回点眼
【禁】 本剤成分過敏症 【備考】 受容体遮断作用	

塩酸ロピバカイン水和物 Ropivacaine hydrochloride hydrate アナペイン Anapeine (アストラゼネカ) 注〔劇〕: 200mg/100mL/袋 薬価 1834 注〔劇〕: 150mg/20mL/A 1229	【効】 0.2%:術後鎮痛 0.75%:麻酔(硬膜外麻酔、伝達麻酔) 【用】 0.2%:手術終了時に 6mL/h を硬膜外腔に持続投与、4~10mL/h の範囲で適宜増減 0.75%(硬膜外麻酔):1回 20mL までを硬膜外腔に投与 0.75%(伝達麻酔):1回 40mL までを目標の神経あるいは神経叢近傍に投与
【禁】 大量出血 ショック状態 注射部位又はその周辺の炎症 敗血症 本剤成分又はアミド型局所麻酔薬過敏症(伝達麻酔のみ) 【重大な副作用】 ショック 意識障害 振戦 痙攣 異常感覚 知覚・運動障害 【備考】 長時間作用型で心毒性弱い 分離麻酔に優れる 運動神経遮断おこりにくい 保存剤非含有	

血球減少予防・治療剤

エポエチン (遺伝子組換え) epoetin beta(genetical recombination) エポジン Epogin (中外) S注〔劇〕: 1500 単位/シリンジ 薬価 3431 S注〔劇〕: 3000 単位/シリンジ 6204 S注〔劇〕: 6000 単位/シリンジ 11922	【効】 (1)(1500・3000 I.U.のみ)透析施行中の腎性貧血 (2)(1500・3000I.U.のみ)連続携行式腹膜灌流(CAPD)施行中の腎性貧血 (3)透析導入前の腎性貧血 (4)貯血量が 800 mL 以上で 1 週間以上の貯血期間を予定する手術施行患者の自己血貯血 【用】 [静注] (1)1 回 3000 I.U.週 3 回緩徐に投与 維持量 1 回 1500I.U.週 2~3 回又は 1 回 3000 I.U.週 2 回投与 最高 1 回 3000 I.U.週 3 回まで (3)1 回 6000 I.U.週 1 回緩徐に投与 維持量 1 週当たり 6000 I.U.以下で適宜調整 (4)手術前の自己血貯血時期に 1 回 6000 I.U.隔日週 3 回緩徐に投与 投与期間は予定貯血量が 800 mL の場合は術前 2 週間 1,200 mL の場合は術前 3 週間 [皮下注] (2)(3)1 回 6000 I.U.週 1 回投与 維持量 1 回 6000~12000I.U. 2 週に 1 回投与 小児には 1 回 50~100 I.U./kg を週 1 回投与 維持量 1 回 100~200 I.U./kg 2 週に 1 回投与
【禁】 本剤又は他のエリスロポエチン製剤過敏症 【重大な副作用】 ショック 高血圧性脳症 脳梗塞 【備考】 ゼラチン非含有	

X線造影剤（ヨード製剤）

<p>イオヘキソール iohexol オムニパーク Omnipaque (第一) 注 240 : 20mL/V 薬価 2859 注 240 : 100mL/シリンジ 13318 注 300 : 10mL/V 1991 注 300 : 100mL/V 15796 注 300 : 100mL/シリンジ 16402 注 300 : 150mL/シリンジ 24400 注 350 : 100mL/V 17814</p>	<p>【効】240 シリンジ：四肢血管撮影,コンピュータ断層撮影における造影,静脈性尿路撮影 300 シリンジ：脳血管撮影,選択的血管撮影,四肢血管撮影,デジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影,コンピュータ断層撮影における造影,静脈性尿路撮影 350：血管心臓撮影(肺動脈撮影を含む),大動脈撮影,選択的血管撮影,四肢血管撮影,デジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影,コンピュータ断層撮影における造影,静脈性尿路撮影,小児血管心臓撮影(肺動脈撮影を含む) 240：コンピュータ断層撮影による脳槽造影,コンピュータ断層撮影による脊髄造影,頸部脊髄撮影,胸部脊髄撮影,腰部脊髄撮影 300：コンピュータ断層撮影による脊髄造影,頸部脊髄撮影</p>
<p>【警】ショック等の重篤な副作用あり (尿路・血管用)脳槽・脊髄造影には使用しない【禁】ヨウ素又はヨウ素造影剤過敏症 重篤な甲状腺疾患【原禁】一般状態の極度に悪い患者 気管支喘息 重篤な心障害 重篤な肝障害 重篤な腎障害 急性膵炎 マクログロブリン血症 多発性骨髄腫 テタニー 褐色細胞腫及びその疑い【重大な副作用】ショック アナフィラキシー様症状 腎不全 けいれん発作 肺水腫 血小板減少 神経系症状 麻痺 髄膜炎</p>	

1 - 遮断薬

<p>ナフトピジル Naftopidil フリバス Flivas (旭化成) 錠：50mg 薬価 149</p>	<p>【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害 【用】1日1回食後 25 mg 1日最高 75 mg まで</p>
<p>【禁】本剤成分過敏症</p>	

テトラサイクリン系

塩酸ミノサイクリン minocycline hydrochloride ミノマイシン Minomycin (ワイスレダリー) 錠：50mg 薬価 34.6 錠：100mg 73.6 顆粒：20mg/g 27.1 注：100mg/V 673	【用】[内] 初回 100~200mg、以後 1回 100mg を 1日 1~2回 に分服 小児：1日 2~4mg/kg を 1~2回 に分服 [注] 初回 100~200mg、以後 1回 100mg を 1日 1~2回 点滴静注
【禁】テトラサイクリン系薬剤過敏症【重大な副作用】ショック アナフィラキシー様症状 全身性紅斑性狼瘡(SLE) 様症状の増悪 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群) 中毒性表皮壊死症(Lyell 症候群) 剥脱性皮膚炎 重篤な 肝機能障害 急性腎不全 間質性腎炎 呼吸困難 間質性肺炎 PIE 症候群 膵炎 けいれん (注のみ) 溶血性貧血 【備考】Ca、Mg、Al 系制酸剤・鉄剤で吸収低下	

抗アレルギー剤

モンテルカストナトリウム montelukast sodium シングレア Singulair (萬有) フィルム錠：5mg 薬価 307.2 錠：10mg 331.1	【効】気管支喘息 【用】10mg を 1日 1回 就寝前 6歳以上の小児：1日 1回 5mg を 就寝前に経口投与
【禁】本剤成分過敏症【重大な副作用】アナフィラキシー様症状 血管浮腫【備考】システイン阻害作用 チ ュアール錠(口中で溶かすか、かみくだいて服用)	

免疫抑制剤

<p>シクロスポリン ciclosporin ネオーラル Neoral (ノバルティス) Cap〔劇〕: 25mg 薬価 398.9 液〔劇〕: 100mg/mL 1410.4/1mL</p>	<p>【効】(1) 腎移植における拒否反応の抑制 (2) 骨髄移植における拒否反応及び移植片対宿主病の抑制 (3) ベーチェット病(眼症状のある場合) (4) 肝移植における拒否反応の抑制 (5) 尋常性乾癬(皮疹が全身の30%以上におよぶものあるいは難治性の場合) 膿泡性乾癬 乾癬性紅皮症 関節症性乾癬 (6) 再生不良性貧血(重症) 赤芽球癆 (7) ネフローゼ症候群(頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合)</p> <p>【用】(1) 移植1日前から1日量9~12mg/kgを1日2回に分服以後1日2mg/kgずつ減量 維持量は4~6mg/kg (2) 移植1日前から1日量9~12mg/kgを1日2回に分服 3~6カ月間継続し、その後徐々に減量し中止 (3) 1日量5mg/kgを1日2回に分服から開始し、以後1カ月毎に1日1~2mg/kgずつ減量又は増量 維持量は3~5mg/kg (4) 移植1日前から1日量14~16mg/kgを2回に分服 以後徐々に減量 維持量は5~10mg (5) 1日量5mg/kgを2回に分服 効果が見られた場合、1カ月毎に1日1mg/kgずつ減量 維持量は3mg/kg (6) 1日量6mg/kgを2回に分服 (7) 下記の用量を2回に分服〔頻回再発型〕<成人> 1日量1.5mg/kg <小児> 1日量2.5mg/kg [ステロイド抵抗性]<成人> 1日量3mg/kg <小児> 1日量5mg/kg</p>
<p>【警】サンディミュンから切り換える際にはシクロスポリンの血中濃度(AUC、Cmax)の上昇による副作用発現に注意(バイオアベイラビリティが向上している) 本剤からサンディミュンへの切り換えは原則として行わない【禁】本剤成分過敏症 タクロリムス 生ワクチン 妊娠又はその可能性のある婦人 授乳婦【原禁】神経ベーチェット病【備考】安定した薬物動態が得られるよう改良</p>	

全身麻酔剤

<p>プロポフォール propofol ディプリバン Diprivan (アストラゼネカ) 注〔劇〕: 200mg/20mL/A 薬価 1796 注〔劇〕: 500mg/50mL/V 2843 注〔劇〕: 500mg/50mL/キット 3291</p>	<p>【効】(1)全身麻酔の導入及び維持 (2)集中治療における人工呼吸中の鎮静 【用】(1)<TCI 機能を用いない方法> 導入: 0.5mg/kg/10 秒の速度で就眠が得られるまで静注。通常、2 ~ 2.5mg/kg。維持: 酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガス、鎮痛剤 (麻酔性鎮痛剤、局所麻酔剤等) を併用すること。通常、4 ~ 10mg/kg/時。<TCI 機能を用いる方法> 導入: 目標血中濃度 3.0 μg/mL で静注を開始し、開始 3 分後に就眠が得られない場合には 1 分毎に 1.0 ~ 2.0 μg/mL ずつ目標血中濃度を上げる。通常、目標血中濃度 3.0 ~ 6.0 μg/mL、投与開始後 1 ~ 3 分で就眠が得られる。維持: 酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガス、鎮痛剤 (麻酔性鎮痛剤、局所麻酔剤等) を併用すること。通常、目標血中濃度 2.0 ~ 5.0 μg/mL。 (2)0.3 mg/kg/時の持続注入で静注を開始。通常、0.3 ~ 3mg/kg/時。</p>
<p>【禁】本剤成分過敏症 妊産婦【重大な副作用】低血圧 アナフィラキシー様症状 舌根沈下 一過性無呼吸 気管支痙攣 てんかん様体動 重篤な徐脈 不全収縮 肺水腫 覚醒遅延 心室頻拍 心室性期外収縮 左脚ブロック 横紋筋融解症 悪性高熱類似症状【備考】分割投与不可 甘油油及び精製卵黄レシチン等を配合した脂肪乳剤 プレフィルドシリンジ製剤 TCI (Target Controlled Infusion) による投与</p>	

常備薬削除一覧表

HF頁	コード	薬品名	剤形	規格	薬効	代替薬 : 同成分薬剤, : 投与経路が異なる同成分薬剤
5	セ7A71	セファメジン	注	2g/V	セフェム系抗生物質 (第1世代)	セファメジン 注 (1g), セファメジン キット注 (2g/生)
7	セ7M62	セフメタゾン	注	2g/V	セフェム系抗生物質 (第2世代)	セフメタゾン注 (1g)
8	メイセ61	メイセリン	注	1g/V	セフェム系抗生物質 (第2世代)	セフメタゾン注 (1g)
11	エホセ41	エポセリン	坐	125mg	セフェム系抗生物質 (第3世代)	メイアクト細粒 (100mg/g), フロモックス細粒 (100mg/g)
12	シオマ61	シオマリン	注	1g/V	セフェム系抗生物質 (第3世代)	ファーストシン注 (1g), セフメタゾン注 (1g)
12	セハト61	セパトレン	注	1g/V	セフェム系抗生物質 (第3世代)	モダシン注 (1g), ファーストシン注 (1g)
12	ヤマテ61	ヤマテタン	注	1g/V	セフェム系抗生物質 (第3世代)	セフメタゾン注 (1g)
24	イソニ02	イソニアジド	末	-	抗結核剤	イスコチン錠 (100mg)
37	ファイ03	5FU	錠	100mg	抗悪性腫瘍剤 (代謝拮抗)	5FU錠 (50mg)
55	アク762	アクブラ	注	50mg/V	抗悪性腫瘍剤	アクブラ注 (10mg, 100mg)
60	アリナ02	アリナミンF	錠	50mg	ビタミンB ₁ 剤	アリナミンF錠 (25mg)
61	ピトキ01	ピドキサール	錠	10mg	ビタミンB ₆ 剤	ピロミジン錠 (10mg)
61	フラビ61	フラビタン	注	10mg/1mL/A	ビタミンB ₂ 剤	フラビタン注 (20mg)
75	ソルコ62	ソルコテフ	注	100mg/V	副腎皮質ホルモン剤	サクシゾン注 (100mg)
90	クロル61	クロール・トリメトン	注	10mg/1mL/A	抗ヒスタミン剤	ポララミン注 (5mg)
96	ロメツ01	ロメット	錠	150mg	抗アレルギー剤	リザベンCap (100mg)
106	タチオ62	タチオン	注	200mg/A	中毒治療剤	アギフトールS注 (200mg)
111	レフト03	レフトーゼ	Sy	5mg/mL	消炎酵素製剤	レフトーゼ錠 (30mg), ノイチーム顆粒 (100mg/g)
125	フェニ01	フェニルアラニン除去ミルク	-	1.2kg/缶	特殊ミルク製剤	-
132	イント62	イントラリボス	注	10%/250mL/袋	脂肪酸製剤	イントラファット (10%/200mL), イントラリピッド (20%/1)
133	アミノ62	アミニック	注	300mL	総合アミノ酸輸液	アミパレン (200mL), プロテアミン12X (200mL)
145	アドナ61	アドナ	散	100mg/g	止血剤	アドナ錠 (10mg)
151	カルト02	カルトキナーゼ	注	6万U/V	血栓溶解剤	ウロキナーゼ (6万U)
162	ニフラン61	ニフラン	錠	75mg	プロピオン酸系消炎鎮痛剤	ロキソニン錠 (60mg)
162	ミナル01	ミナルフェン	錠	200mg	プロピオン酸系消炎鎮痛剤	ロキソニン錠 (60mg)
166	インテ43	インテバン	坐	25mg	アリアル酢酸系消炎鎮痛剤	ボルタレン坐剤 (25mg, 50mg)
167	ミリダ01	ミリダシン	錠	90mg	アリアル酢酸系消炎鎮痛剤	インフリーS Cap (200mg)
170	フェル42	フェルデン	坐	20mg	オキシカム系消炎鎮痛剤	ボルタレン坐剤 (25mg)
178	ロラメ01	ロラメット	錠	1mg	ベンゾジアゼピン系催眠鎮静剤	レンドルミン錠 (0.25mg), リスミー錠 (1mg)
182	ヒル02	幼児用PL	顆粒	1g/包	総合感冒剤	PL顆粒
184	ソセコ61	ソセゴン	注	15mg/1mL/A	非麻薬性鎮痛剤	ペンタジン注 (15mg)
185	ペンタ62	ペンタジン	注	30mg/1mL/A	非麻薬性鎮痛剤	ペンタジン注 (15mg)
193	ネオト01	ネオドパストン	錠	100mg	抗パーキンソン剤	メネシット錠 (100mg)
198	コント61	コントミン	注	10mg/2mL/A	フェノチアジン系抗精神病剤	コントミン注 (25mg)
207	セダ701	セダبران	錠	5mg	ベンゾジアゼピン系不安剤	セルシン錠 (2mg, 5mg)
207	レスミ01	レスミット	錠	5mg	ベンゾジアゼピン系不安剤	セルシン錠 (2mg, 5mg)
213	テシ701	テシブール	錠	1mg	抗うつ剤	ルジオミール錠 (25mg), テトラミド錠 (10mg)
218	エリル62	エリルS	注	30mg/2mL/A	脳機能・代謝調整剤	-
221	ヘルカ61	ペルカミンS	注	0.3%/3mL/A	局所麻酔剤 (脊椎麻酔)	マーカイン注脊麻用 (0.5%)
223	コロオ01	コロオパン	Cap	5mg	鎮痙剤	ブスコパン錠 (10mg)
228	リンラ01	リンラキサー	錠	125mg	中枢性骨格筋弛緩剤	ミオナール錠 (50mg), テルネリン錠 (1mg)
235	ネオ701	ネオフィリン	錠	100mg	キサンチン類	ネオフィリン末
237	カタホ61	カタボンLow	注	200mg/200mL/V	強心剤	プレドパ (200mg)
237	カタホ62	カタボンHi	注	600mg/200mL/V	強心剤	プレドパ (600mg)
240	ヒホク61	ヒポクライン	注	1.2mg/3mL/A	視床下部ホルモン剤	-

241	ニトロ02	ニトロール	錠	5mg	冠血管拡張剤	ニトロペン錠 (0.3mg)
263	オイテ01	オイテンシン	C a p	40mg	利尿剤	ラシックス錠 (40mg)
263	ルネト01	ルネトロン	錠	1mg	利尿剤	ダイアート錠 (60mg), ラシックス錠 (40mg)
270	リホク01	リボクリン	錠	200mg	フィブラート系高脂血症治療剤	ベザトールSR Cap (200mg), リパンチルCap (150mg)
273	ハルク61	パルクス	注	5µg/1mL/A	末梢血管拡張・循環改善剤	リプル注 (10µg)
277	エホチ01	エホチール	錠	5mg	血管収縮剤	リズミック錠 (10mg), メトリジン錠 (2mg)
281	ヘロテ42	ペロテックエアゾル	吸入	0.2%/10mL	気管支拡張剤 (刺激)	メブチンエア (5mL)
289	ストメ41	ストメリンDエアゾル	吸入	5mL	気管支拡張剤 (刺激+ステロイド)	メブチンエア (5mL)
303	カイト02	カイトリル	細粒	2mg/0.5g/包	制吐剤 (5-HT ₃ 受容体拮抗)	カイトリル錠 (1mg), ゾフランSy (0.5mg/mL)
304	カスト01	ガストロゼピン	錠	25mg	消化性潰瘍治療剤	コランチル細粒, メサフィリン末
311	キャハ01	キャベジンU	錠	-	消化性潰瘍治療剤	キャベジンU散
312	アラソ1	アラソタ	細粒	-	消化性潰瘍治療剤	アルサルミン細粒
320	フレテ41	フレデックス	点耳	15mL	耳鼻科用抗菌剤 (ステロイド含有)	眼科耳鼻科用リンデロンA液
323	オホテ42	オラドールトローチ	錠	0.5mg	咽頭炎等治療剤	S Pトローチ錠 (0.25mg)
326	ケナロ41	ケナログ	軟膏	0.1%/5g	口内炎等治療剤	デキササルチン口腔用軟膏 (0.1%/5g)
327	アフタ41	アフタゾロン	軟膏	0.1%/3g	口内炎等治療剤	デキササルチン口腔用軟膏 (0.1%/5g)
329	サンテ41	サンテマイシン	点眼	0.3%/5mL	眼科用抗菌剤 (アミノグリコシド系)	パニマイシン点眼液 (0.3%/5mL)
334	タチオ41	タチオン	点眼	2%/5mL	白内障治療剤	カタリン点眼液 (0.005%/15mL), カリユニ点眼液 (0.005%/5mL)
335	ミケラ41	ミケラン	点眼	1%/5mL	緑内障治療剤	チモプトール点眼液 (0.25%/5mL, 0.5%/5mL)
339	フラビ41	フラビタン	点眼	0.05%/5mL	ビタミンB ₂ 剤	-
355	フルコ41	フルコート	クリーム	10g	副腎皮質ホルモン外用剤 (Strong)	メサデルムクリーム (5g)
355	フルコ43	フルコート	軟膏	5g	副腎皮質ホルモン外用剤 (Strong)	ボアラ軟膏 (5g), リンデロンV軟膏 (5g)
355	フルコ45	フルコート	液	10mL	副腎皮質ホルモン外用剤 (Strong)	リンデロンVローション (5mL)
357	アルメ41	アルメタ	軟膏	5g	副腎皮質ホルモン外用剤 (Mild)	レダコート軟膏 (5g)
358	レダコ41	レダコート	クリーム	5g	副腎皮質ホルモン外用剤 (Mild)	レダコート軟膏 (5g)
359	トクダ41	トクダームテープ	貼付	7.5cm x 10cm	副腎皮質ホルモン外用剤	ドレニゾンテープ
363	ベシカ41	ベシカム	クリーム	5%/10g	非ステロイド性消炎鎮痛外用剤	トバルジック軟膏 (10g)
371	パスタ41	パスタロンソフト	軟膏	20g	皮膚軟化剤	ウレパール軟膏 (20g)
382	ガンマ62	ガンマベニンP	注	0.5g/V	血液製剤	献血ベニン (0.5g/V)
382	ガンマ63	ガンマベニンP	注	2.5g/V	血液製剤	献血ベニン (2.5g/V)
388	タココ41	タココンプ	外	9.5cm x 4.8cm	手術用剤 (局所止血)	タココンプ (4.8cm x 4.8cm)
389	ティシ41	ティシール	液	1mL	手術用剤 (局所止血)	ティシール (2mL)
404	メトピ01	メトピロン	C a p	250mg	診断用剤	-
412	ウログ63	ウログラフィン	注	76%/20mL/A	X線造影剤 (ヨード)	ウログラフィン注 (60%/20mL)
434	ボラザ42	ボラザG	軟膏	2.4g	痔疾患治療剤	ネリプロクト軟膏 (2g), ボラザG坐剤
-	-	サイクラーセット (4パック)	-	-	-	-
-	-	サイクラーセット (ティスコネ)	-	-	-	-
-	テタソ41	デタージサイド	液	-	消毒剤	-